

# 市長通信 輝く! あげお

## 反射材で事故防止を!

埼玉県内の交通事故による死者数は全国でワースト3位です。平成30年1月から9月末現在、県内では130件の死亡事故があり、昨年度と比べて増加傾向です。高齢者による事故は多く、特に「夕暮れ時から夜間」の時間帯は、昼に比べて多くなっています。

私は、反射材の必要性・有効性を感じていました。埼玉県警察でも、「きらめき3H(トリプルエイチ)\*運動」を推進中で、その中の一つで、歩行者への「反射材の着用」を呼びかけています。

そこで、市と上尾市体育協会と上尾警察署で連携し、「夕暮れ時から夜間」の事故を防止するため、反射材タスキを作成しました。反射材は車のライトを反射して強く光るので、「夕暮れ時から夜間」でも抜群に目立ちます。早朝・夜間のランニングや散歩時に着用し、効果をアピールしていただけるよう、上尾シティマラソンに参加される高齢者や、スポーツ講演会の参加者などに配布することにしました。

私自身も散歩時に反射材を常に身に付けており、安心して外出できます。

交通事故防止のため、皆さんもぜひ反射材を身に付けていただき、一緒に反射材の認知度を高めていきましょう。



反射材の着用をお願いします(市長と上尾警察署長)

※3H/「早めのライト点灯」「反射材着用」「歩行者保護」の頭文字をとったもの

市長 畠山 稔